


平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立白鷗高等学校・附属中学校		併設型	中学			高校						
		『伝統からグローバルな未来へ』				基 本 情 報	入 学 選 抜 情 報	募集人員	・特別枠6名、海外帰国枠24名を差し引く(男女各80人)計160人			推薦:男子8人・女子8人、一般:男子32人・女子32人		
基 本 情 報	所 在 地	〒111-0041(西校舎)・111-0041(東校舎)		電話	03-3843-5678(西)			29年度	30年度	31年度	29年度		30年度	
		台東区元浅草一丁目6番22号(西校舎)・元浅草三丁目12番12号(東校舎)		番号	03-5830-1731(東)	推薦	一般				推薦	一般	推薦	一般
本 情 報	ア ク セ ス	(1) 大江戸線・つくばエクスプレス 新御徒町駅下車徒歩5分 (2) 銀座線 稲荷町駅下車徒歩7分 (3) JR御徒町駅徒歩13分			29年度	30年度	31年度	29年度		30年度		31年度		
		① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進						男子	4.9	6.3	5.8	2.0	1.7	1.6
本 情 報	特 色 あ る 教 育 活 動 (学校設定科目等)	① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進			29年度	30年度	31年度	29年度		30年度		31年度		
		① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進						女子	7.3	8.4	7.6	3.3	1.5	1.5
本 情 報	特 色 あ る 教 育 活 動 (学校設定科目等)	① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進			29年度	30年度	31年度	29年度		30年度		31年度		
		① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進						特別枠	4.13	海外・在京枠	2.04	海外・在京枠	3.00	
本 情 報	特 色 あ る 教 育 活 動 (学校設定科目等)	① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進			29年度	30年度	31年度	29年度		30年度		31年度		
		① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進						生徒在籍数	474名(男子223名、女子251名)			695名(男子340名、女子351名)		
本 情 報	特 色 あ る 教 育 活 動 (学校設定科目等)	① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進			29年度	30年度	31年度	29年度		30年度		31年度		
		① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進						主な学校行事	宿泊体験学習(1年)・農村勤労体験学習(2年)・海外短期留学・研修旅行			海外短期留学(4年)・海外修学旅行(5年)・勉強合宿(5年)、体育祭、白鷗祭、合唱コンクール		
本 情 報	特 色 あ る 教 育 活 動 (学校設定科目等)	① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進			29年度	30年度	31年度	29年度		30年度		31年度		
		① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進						主な部活動	和太鼓、長唄三味線、百人一首、吹奏楽、野球、バスケット			和太鼓、長唄三味線、百人一首、吹奏楽、野球、サッカー、陸上、バスケット、バレー、水泳		
本 情 報	特 色 あ る 教 育 活 動 (学校設定科目等)	① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進			29年度	30年度	31年度	29年度		30年度		31年度		
		① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進						校服	男子	制服	男子・詰襟(紺)	制服	男子・詰襟(紺)	女子
本 情 報	特 色 あ る 教 育 活 動 (学校設定科目等)	① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進			29年度	30年度	31年度	29年度		30年度		31年度		
		① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進						学校評価	生徒入学満足度77.9%、保護者同満足度93.7%、地域の肯定評価95.7%					
本 情 報	特 色 あ る 教 育 活 動 (学校設定科目等)	① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進			29年度	30年度	31年度	29年度		30年度		31年度		
		① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進						ホームページ	高校 http://www.hakuo-h.metro.tokyo.jp/ 附属中学 http://www.hakuo-fuzoku-c.metro.tokyo.jp					

目指す学校 (1)併設型中高一貫教育校として、都立白鷗高等学校の歴史と伝統を生かしつつ、附属中学校から6年間の系統的な教育により、生徒の個性・能力を伸ばし自己実現を図る学校。
(2)創造性豊かで開拓精神に富んだ人格の涵養を目指し、未来社会のリーダーとなる人材を育成する学校。
(3)ダイバーシティ(多様性)を尊重し、日本の伝統・文化や異文化への理解を深め、国際社会に貢献する有為な人材を育成する学校。
(4)地域に根ざし、開かれた学校として、学校教育活動の公開、地域との連携、交流を積極的に行う学校。

今年度の重点目標 今年度の取組と自己評価

目 標 ①	学校運営 中高一体化した組織的運営をめざし、学年中心主義を改め、情報を共有し、各分掌・学年が明確な目標を掲げ、検証を実施し、体制を確立する。グローバル人材育成に係る事業を継続的に発展させ、教育課程の改善に取り組む。教育公務員としての意識を常にもち、服務事故を起こさない環境を整える。	分掌・教科を中心とした組織的・系統的な指導体制や情報共有が進んだ。テレビ会議システムを活用し、運営方針を明確化し情報共有を図ることができた。年度末の検証を分掌及び教科で一覧としてまとめた。 また、開発部を中心に国際色豊かな学習環境の充実に積極的に取り組み、系統的な探究学習を開始できた。 定期的な校内研修などを行うことによって、個人情報管理や体罰などを行わない環境作りを行い、服務事故ゼロを実現した。
目 標 ②	進路指導 生徒が確固たる職業観、勤労観をもち、最適な進路を実現させるための6年間を通じたキャリア教育を策定し、充実した進路指導を行う。また、「高大接続改革」による新テストに向けた教育課程の改善を行い、BYODシステムを活用し、生徒の主体的な学びの活性化を図る。	中学校の学力推移調査及び高校の実力テスト・模試を計画的に実施できた。その結果と課題の共有として、職員会議での報告を定期的に行った。 勉強合宿を実施すると共に、3学期に0学期の意識喚起やチーム難関の発足を行い、生徒が確固たる職業観、勤労観をもち、最適な進路を実現させるための6年間を通じたキャリア教育を策定し、充実した進路指導を行った。 組織的な指導により、中学の英検で素晴らしい成果を得た。GTECは高2がアドバンスを学力はつけ、新テストに向けた教育課程の改善を行った。
目 標 ③	国際理解教育 日本の伝統・文化の理解を通して世界の文化を知り、海外修学旅行や短期研修留学、次世代リーダー育成事業、さらには学校交流を通して広く海外に目を向け国際社会に貢献できる社会性を育成することを目指す。オリンピック・パラリンピック精神を学び、国際感覚を身に付けさせる。	開発部を中心に、海外大学への進学や高校留学に関する募集広報活動を活発に行った。 探究学習「上野・浅草学」を「総合的な学習の時間」の中1と高1において実施した。オーストラリア短期研修はSTEM教育を中心に据えたものに変更して実施した。 アワード校として、体育種目の改善等、オリンピック・パラリンピック教育の充実を図った。

数 値 目 標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目 標 ①	難関国立大学合格者	10	5	8	14	8	8	12	4	15	15	15
目 標 ②	国公立大学・私立難関校(早慶上理)への実質進学者数	100	128	140	168	140	105	140	104	140	140	140
目 標 ③	年間の学年平均出勤者数	60	59.3	60	52	60	53	70	57	70	70	70